

リサイクルへのご協力ありがとうございます

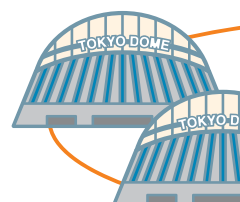
組合員さんのご協力でリサイクルは普及、定着し、
共同購入・個配や店舗で回収された多くの品目が再資源へと生まれ変わります。
また、リサイクル活動で得られた収益金が
「コープかがわのエコ基金」として積み立てられ、
環境保全活動に活かされています。
今後とも、リサイクルへのご協力をお願いいたします。

2015年度の回収実績 (2015年4月～2016年3月まで)

牛乳パック	27.06t (約82万パック)	共同購入カタログ、 注文用紙	1859.18t (毎週配布のカタログ 約321万部)
アルミ缶	29.07t (約145万個)	共同購入シッパの内袋	6.84t (約83万枚)
スチール缶	6.89t (約17万個)	古雑誌、新聞	173.67t
食品トレイ	40.48t (約463万個)	廃食油	6.50t
卵パック	5.66t (約56万パック)	ペットボトルのキャップ	5.94t (約198万個)
ペットボトル	39.62t (約66万本)		

コープかがわのエコ基金

県内の環境保全活動を、コープかがわの組合員と地域の環境活動団体とともに推進し、
美しい郷土づくりに寄与することを目的として、2004年4月に設立。



CO₂排出量に換算すると
なんと東京ドーム
1.6個分のCO₂削減に
つながりました!
(2014年度は東京ドーム1.5個分でした。)

コープかがわ
全体で
取り組んだこと

環境を守る大切さを学び、できることを考えました

【ダンボールコンポスト学習交流会を開催】

コープかがわでは、家庭の生ゴミを微生物によって分解して堆肥化する「ダンボールコンポスト」の
普及啓発活動に取り組んでいます。

今年度は、コープ一宮(東会場)とコープ文化センター丸亀(西会場)の2会場(両会場2回ずつ)で開催いたしました。
少しでも生ゴミを減らしたい、堆肥にして花や野菜を作りたい、いろいろな思いでたくさんの方に参加いただきました。



コープ一宮

1か月後に
再度学習会を開き、
状況を確認します。

取り扱いの説明を受け、
各々が自分のご家庭で
取り組みます。

入れ方や注意点を、
実演しながら説明を
受けます。

参加される組合員さんは、
いろいろな思い
を持って参加されます。
その後のダンボールコンポストの
様々な変化に興味津々に報告される
姿が印象的です。

講師の
香川和代さん

講師の
香川幸代さん



コープ文化センター丸亀

コンポストに必要な
条件を学んでいます。

参加者の感想

- 前から興味があったのですが、なかなか一歩踏み出せずにいました。今回お話を聞いてよかったです。
- 生ゴミに対してあまり意識していなかったけど、ダンボールコンポストで生ゴミを減らせることがわかりました。頑張ってチャレンジしてみようと思います。

ダンボールコンポストの資材は
共同購入・店舗で購入いただけます。
自分にできるところから
地球にやさしくらし、
始めてみませんか!



スターターセット

*共同購入ではいつでも注文できます。
詳しくは配送担当者まで。
またコープ店舗では、サービスカウンターでご注文を
承ります。(取り寄せとなります。)

【エコバス見学ツアーを実施】

親子で
環境について考える
クリントピア
丸亀見学



参加者の感想

- 普段から気をつけて分別してゴミ捨てはしているつもりですが、燃えるゴミに燃えないゴミが混ざっているとゴミを燃やした時に燃え残るという話を聞き、もっと気をつけて分別しなければと改めて考えさせられました。子どもも、ゴミを集めているところやためているところを見て、ゴミがたくさんあることに驚いていました。(親)
- ゴミを持ち上げる機械がすごかった。ゴミをちゃんと分別することの大切さがわかった。(子ども)

親子で
自然にふれあう
綾川ウッズ
(里山竹林整備団体)
体験



参加者の感想

- 竹細工を作ったり、遊んだり…。子どもは大変楽しんでいました。自然と触れ合いながら、学ぶこともたくさんあったようです。森林を守り、育てる取り組みをされている方々のお話を聞いたり、実際に山に入って目で見たり、大変貴重な体験をさせていただきました。現代の生活に木を生かすという課題、山の再生には何年、何十年とかかることがわかり、まずは山に入ってみることから始めたいと思いました。(親)
- 今まで知らなかった木や植物のことを、ひとつひとつ教えてもらって嬉しかったです。(子ども)